

第一町内会

全町内の皆さまへ

衛生委員会の活動報告

自治会の衛生委員及び、市からの環境指導員の役を引き受けて二年目、ゴミ問題に日夜取り組んでおります。この度十月より大型ゴミの有料化(五〇〇円の印紙代が必要)に伴ない、不法投棄が多くなることを予想されます。(市の広報紙に目を通して下さい。)

その対策として、七月から集積場所のパトロールを、市からの要請で始めています。

調査項目

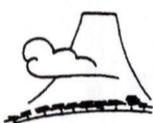
- 一、ビン、カン以外のゴミが混入されているか。
- 二、中が見えない袋で出されているか。
- 三、散乱しないよう整理して出されているか。
- 四、その他

※「燃えないゴミ」は収集日前日の状況も調査します。

以上の事柄について、衛生委員が各自の持ち場を調査、点検して歩き、結果を市へ報告することになっていきます。

「ゴミはゴミを呼ぶ」の言葉通り、一つの集積場所を、三十世帯以上もの家庭が利用していたり、しかも通勤通学の路上であったりするようなときには、極めて乱雑になったりしますので、組長さん方のお力を借りて、分散化を進めてきました。分散化の例は

- 第一町内会 分散箇所 4件
 - 第二町内会 " " 9件
 - 第三町内会 " " 1件
 - 第四町内会 " " 5件
- 以上今年四月からの活動の一部



ですが、不法投棄に関しては、第四町内会が、人目につかない箇所が多いため、ゴミの種類も多岐にわたっています。参考迄に昨年度第四町内の不法投棄の処理物件は、

- 放置自転車：27台、放置自動車：3台、放置バイク：4台、テレビ：3台、タイヤ：10本、バッテリー：8個です。

今年四月からは、放置自転車第一町内会 5台、第二町内会 9台、第三町内会 2台、第四町内会 3台。このように道路脇に捨てられたり、置かれたりしている不法投棄のゴミ(その他諸々の品物あり)は、一定の規則に従って届出を出し、何度も市役所に足を運んで、収集事務所の方に処理してもらっています。

住民は責任をもって、ゴミの出し方、分け方のルールをキチンと守り、ゴミの減量化に御協力をお願いいたします。

(例) 出せる、びん・かん



(黒い袋はだめです)

平成七年度の活動にむけて

香川小学校区青少年育成指導協議会会長 湯川 慧子

日頃は当協議会の活動に対し、各自治会、学校、地域の皆様のご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。お陰様で六年度の活動も無事終了し、また新たな気持ちで七年度のスタートを切りました。活動につきましては、推進協だより「かぜ」の発行、ゲートボール、自転車安全教室、講演会、パトロール等を計画いたしております。

中でもゲートボールは七年目に入り、息の長い活動を続けています。最近では参加する子ども達の人数も増え、みになっているようです。これもひとえに香川ゲートボールクラブの皆様さんの根気強い指導のおかげと感謝しております。

また自転車安全教室につきましても、七月より香小グランドが改修工事に入る為、時期をずらして来年度に行います。開催が近くなりましたらポスター・回覧等でお知らせ致します。

いちじるしい社会環境の変化、様々な事件、事故に眼を見張るものがあります。「イヤな世の中になった」と誰もが感じるのではないでしょうか。でもこの世の中だからこそ、大人の責任として子ども達が安全に過ごせる良い環境づくり、そして明るく心豊かな子ども達の成長を願いながら大人同志がお互いに仲良く助け合い、地域の皆様方と一緒に考え、推進して参りたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願いたします。

中通り子ども会

廃品回収に御協力を

ようお願ひ申し上げます。毎月第一土曜日 午後一時まで 雨天決行。

- 一、浄心寺の横 水槽の前
- 二、香川1341 小池宅前
- 三、2456 岡本ハイッ横
- 四、1372 及川宅前
- 五、1326 野島宅前
- 六、1281 日高荘前

町内の皆様には日頃より子ども会に温かい御理解と御協力を賜りまして本当にありがとうございます。子ども会では、廃品回収活動を行っておりますが、子ども会収入源の大部分が廃品回収金によって運営されております。収入源の一層の努力と共に限られた少ない予算をいかに有効に活用するか、指導員一同議論を進めております。地域の皆様方には、将来を担う子ども達の為に、ぜひ子ども会廃品回収に御協力よろしくお願ひ申し上げます。なお、回収品は指導員の手が不足しておりますので、誠に申しわけございませんが、お近くの回収場所までお出し下さいます。

▲回収品目▼
新聞紙……袋に入れるかひもで縛る。
本・雑誌……ひもできつく縛る。
ダンボール……ひもできつく縛る。
アルミ缶……スチール缶、鉄製品は回収できません。
ビン……ビールビンのみです。牛乳パック……開いて洗って乾かしたものを。
今、香川で昔の地

香川の自然

岩本和代



公民館南の雑木林 植物が生息している状態が見られる所は少なくなりました。しかし、社寺林や屋敷林をはじめ、砂丘上に雑木林が残っている所が少しあります。その一つは香川

茅ヶ崎の地形は、北部の台地と南部の低地から成り、低地は砂丘地帯と自然堤防地帯から成りたっています。香川はそのいずれの地形も含み、変化に富んだ所と言えます。香川の多くを占める砂丘地帯は、縄文時代前期には海でした。海が退いて行くに従い、陸化して砂丘が形成されていきました。海岸から数えて第五、六、七列目の砂丘が、香川にあります。

公民館の南に接する雑木林です。公民館に来て外を見ると、ホッとする風景が目に入ります。この土地所有者の岡本豊氏が、大事に残されている所で、ここには30種以上の樹木が確認されています。タブノキ、ヤブニッケイ、シロダモ、ヒサカキ、クロマツ、コナラ、ムラサキシキブ、ヌルデ、ミズキなどです。昔は松ばやしでしたが、その後、手を加えなくなると、このような雑木林になります。雑木林になると

第三町内会

鳥が多く来ます。シジ

古着・ボロ：ダウソウ、帽子、綿が入っているものは回収できません。ビニール袋で口を縛る。(文責 大宮)

第三町内会の活動

6月11日(日) 一時から自治会と子供会役員が自治会館に集まり子供会の活動や、町内のゴミや防犯灯の問題、環境整備などについて、懇談した。

駅構内は危険だから立ち入らないようにといわれても、汚いのが目立つので、きれいにしようという所管の責任者に申し入れるようにした。7月9日にはビン・カンの収集活動や駅前清掃も実施した。花壇に立て札があっても無視してカンを捨てる人たちがいるが、絶対やめてほしいものだ。

雑木林は、社寺林や屋敷林をはじめ、砂丘上に雑木林が残っている所が少しあります。その一つは香川

水辺の自然としては、駒寄川と小出川辺りです。駒寄川の下流は下寺尾と香川の境界になりますが、その両側に広がるヨシ原は、市内でも最大級の湿地で、多くの野鳥が飛来します。タゲリ、オオヨシキリ、セッカ、マガモ、カルガモ、アマサギ、ゴイサギなど、数えればきりがありません。

植物では、アゼナルコトハンゲショウの群落は、市内でも随一です。また市内でもめずらしいチダケサシもあります。

駒寄川にはオオアメンボやタイコウチなどの昆虫も見られます。

自転車集積所 ウオッチング

香川駅近くに市の自転車集積所がある。いつもどこから自転車を運んで来て、その行末はどうなっているのだろうと疑問に思っていたので係の方にお話を伺った。

自転車は毎朝6時〜7時迄に茅ヶ崎駅周辺に違法駐車しているのを撤収してくるそうだ。一日平均25台、二ヶ月間集積所に置き処分される。約50〜60%は持ち主に引き取られ、残りの比較的良好物は整備され、リサイクル自転車販売店で売られる。(市内で26店、香川は坪田輪業店) 目印は青地に黄色でRと書いてある。

我が家の近くに放置されているのを、どうしたら良いか何うと、警察に電話すること、自転車に電話番号が記されていたら、直接連絡してあげると良い。市は回収しないそうだ。集積所には今、約700台の自転車があるが、夏休みには千台位になるそうだ。集積所で自分の自転車をみつけたら、証明できる保険証とか免許証、印鑑(押印でも可)を持って行き、承諾書を記入して自転車を引き取ることが出来る。

ここでは、市から委嘱された「生きがい事業団」の三人の方が、ローテーションをくんでおられる。「まだまだ働けるからな」と話された。

「ちょっと、ひとこと」

鍵はしっかりとかけよう。紐の鍵もあると良い。馬蹄型はピン一本であけられてしまう。

住所、氏名、電話番号を記入することが大事。

茅ヶ崎駅周辺は6時〜9時は自転車をとめることができないとのこと。気を付けて!!(上総悦子)

長女が生まれて夫の実家である香川に両親と共に暮らして、約二十年、その間、長男ができ、義父が亡くなり、今は義母と家族五人です。

幼稚園、香川小、鶴が台中と二人の子供が成長するにつれ、母親同志のおつきあい、子供の役員、PTAの委員と、お引き受けするたびに少しずつ地域とかかわりをもたせていただきました。

昨年自治会第二町内副会長から「文化か、広報をやってみませんか」とのお話を頂いた時、お世話

広報委員雑感

生月小夜子

何もうらないゼロからの出発でしたが、委員長を始め前年からの経験者のKさんに助けられなんと二年目を迎える事ができました。最初の一年間は記事集めに一生懸命でした。その中で印象に残っているのは、アマチュア写真家であるKさんのすばらしい作品とお話に出あえた事と、目が自由なお体にもかかわらず、落語の勉強を

していらっしやるUさんの前向きな生き方に感動したことです。紙面では感じた事の半分もお伝えでき

たかどうか。その他にもすばらしい方々との

出会いがあり、このお

出会いは



自転車集積所

役目をお受けしなかったら知らな

いでした。今年五月に、新組長会議

に出席させていただき、私なりに

感じたことを書いてみます。

会議は組長の役割に関する第

二町内会長の説明のあとに、各組

長からの質問を受けました。若い

方や年配の方から積極的な御意見

ができました。たとえば、ゴミの出

し方、外灯がきれいな場合とか、

御近所の一人暮らしのお年寄り

のかかり方、ゴミ置き場になっ

た空をどうするかなど、それぞ

れの方が問題意識と責任感をも

ていらっしやる、このような組長

さんに私達会員は期待しています。

特に若い人達の疑問や意見を卒

直に出していただけたら、会長を

始め各委員の私達も全力で解決す

るよう努力をお祈りします。少し

ずつ私達の町内を住みやすく、み

んなが大好きな所にしていけたら

第四町内会

大震災に備えて

関西の地震はまだ記憶に新しい

のですが7月3日の朝、相模湾沖

を震源とする地震が発生しました。

いつ大地震がきてもおかしくはな

いといわれている現在、防災対策

は本当に大丈夫でしょうか?

7月9日の第四町内会役員会

ではこの問題について議員も交え

て熱心に話し合いが行われました。

その結果、町内で活動できる自主

的な防災組織を作ろうと言うこと

で話がまとまりました。

香川自治会でもこの問題の重要

性を考えて8月3日(予定)、香川

小学校体育館を借りて勉強会を開

くことになりました。当日は関西

大震災のスライドも含めた生々し

い被害の様子や救援活

動のあり方を学ぶと

もに家屋耐震診断法や

ブロック塀の補強など実際に役立

つ内容が盛り込まれています。近

い被害の様子や救援活

動のあり方を学ぶと

もに家屋耐震診断法や

ブロック塀の補強など実際に役立

つ内容が盛り込まれています。近

日中に回覧で詳しくお知らせしま

すので、多数の参加を期待してい

ます。

なお8月の町内役員会には各組

長さんも出席していただき、自主

防災組織の具体案について審議す

る予定です。

防災は一番身近な、しかも生命

を左右する大事な問題です。8月

3日の勉強会をきっかけにして各

組で組長さんを中心に話し合いを

持ち、来るべき事態について具体

的な方策を立てましょう。そして

その結果を最寄りの議員さんに

報告したり、次回の役員会に出席

して反映させましょう。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

今まであまり気にも止めなかった

色々なものが目に入るようになり

ました。

代々木では東京オリピックを

境に高速道路ができビルが並び、

学校の行き帰りに富士山はもう見

えません。香川の子供達も、畑や

田圃の向こうの大きな白い富士山

を見ながら学校に通っています。

細く曲がっている道路を車はスピ

ードを出しては走りません。昨日

や今日の出来事を友達と道いっば

いに広がって話ながら、道の両側

に咲く小さな花や、虫を見ながら

の通学も事故にはなっていない。

香川もこれから開発が進んで、

真っ直ぐで広い道路が出来、沢山

の車ももっとスピードを出して走

り、多くの家並みが出来ると聞き

ます。今までのように徐々に徐々

に家が増え、曲がった細い道が続

いている街ではなく、整備されて、

道は広くてもより安全に、そして

とどこどこで立ち止まると今ま

でと同じ富士山が見え、木々の緑

の季節を覚えてくれ、いつの子供

達にも通学路の思い出が残るよう

な街になるとよいと思います。

あと数年で勤めも終わりになり、

今より更に時間に余裕が出来ると、

また周りの景色がより鮮明に見え

てくるようになることでしょう。

余分な時間で狭い庭に花を植え、

木の手入れをして、川に釣りに出

掛けられたらと思っています。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

四月の統一地方選挙では地元香川の皆さんには大変お世話になりました。又おさわがせ致しました。初心忘れる事なく日々気を抜かず、精進して参る所存でございます。

新湘南バイパス、この交通対策は市内の中央を東西に走る大動脈で一日も早い完成が望まれております。しかしながらこの機能は道なればです。

湘北地域づくりでも、そのことが最大課題として取組まれております。このバイパスは八年前に国道一号の下町屋まで開通しました。以来その延伸にむけて工事が進められておりました。即ち柳島まで一キロ余りは今年十二月完成のはこびとなり茅ヶ崎市内の工事は終る事になります。その先の平塚分の予定はたつておりません。しかしなんとか一三四号まではつながります。

新湘南バイパスと相模線地下道

市会議員 岡本貞雄

算の組み込みについて質問しました。市長は何年とは申し上げられませんが、努力はすると答えました。その感触から本年中は絶望とみまされた。したがって、来年度に向けて、県なり国道事務所に対して強い働きかけが必要と痛感しました。先ほど申しました新湘南の平塚分の見通しが立っていない理由は、用地に絡む地権者との交渉が進んでいない事で一番やっかいな問題なので仕方がありません。ところがこの相模線の地下道貫通は予算さえつけば、数ヶ月で完成させられる見通しのつけ易い工事です。いまや特に反対のない状況になっております。湘北地域づくりの熱望事項であり、また湘南の中心的東西交通の生活道路としての重要性を増大させておられます。単に市の行政当局のみに依存するだけでなく、広範囲な運動が必要となっております。自治会、地域づくり、議員集団、職業団体が声をひとつにして、この予算確保に努める事が必要と考えます。今後この相模線地下道貫通の早期実現に向かって、私も最大限の努力をそそいで参ります。

「明けましておめでとうございませう」と、交わした言葉の舌の根もろくに乾かぬうちに、目に青葉の季節を迎え、月日の流れの早さにいささかのとまどいをおぼえての昨今であります。

さて今年もまた蚊取り線香に浴衣がけの季節がやってくるわけですが、まだ先の事、今から話す事でもあるまいとのご意見もあるかと思ひますが、季節の推移の早さを感じる時、話しておいても遅くはない状況になっております。

盆踊りの話ですが、8月12日・13日を予定しています。昨年迄は納涼祭といつてましたが、本年から盆踊り大会となります。時期的に田舎に帰られる方もおありと思ひますが、一人でも多い参加を望む上での模範店等の出店もいろいろな形でより多くを考えていますので楽しみにして下さい。また踊りもスタンダードな曲をより多くの皆さんに踊っていただくよう考えておりますので、家族の皆さんで踊って下さい。

今年も夏がやってくる!!

文化厚生委員長 榎本正明

真夏の夜の祭典ともいえるこの大会を皆さんの参加協力により、楽しくすばらしい会にしたいと願う次第です。

俳句 平塚司郎選

茅花会

藤村 球子
早乙女の頬吹く風もみどりかな
低く来て影と重なる大揚羽
田辺美津枝
滝道に老鶯の声近くなる
夏椿葉師の森を明るうす
石田カツ子
争ひて夾竹桃の赤まぶし
話ふととぎれてしまひ心太

長島 久江
山彦のとぎれてしまふ青嵐
アマリス茶坊の木椅子軋みたり
湯川 章一
一すじの煙草けむき梅雨入りかな
高階に街の薄曇を見下して
杏澤 幸子
紫陽花の雨の重さを堪えぬる
長梅雨をかこちてをりぬ老夫婦
碓 百合子
雨となる午後けだるきアマリス
島を出し船たちまちに夕焼くる

花壇がきれいになりました



5月21日、あいにくの曇り空の下で、中通り子供会の手による駅前清掃が行われました。草取りの後、ポーチェランカ、マリーゴールド、サルビアなどがきれいに植えられました。環境整備委員の皆様と子ども達に駅前を美しくして

駅前清掃に参加して

六年 熊沢英佳

私は、5月21日、駅前清掃に参加しました。日曜日で、ゆっくりできなかったけれど、お母さんに起こされて、出かけました。駅に着くと、子供会のおばさんや、役員のおじさん、おばさんが、もう掃除を始めていました。軍手



花壇整備の子供たち

香川駅のそうじをして

六年 鳥谷尾直子

私は、香川駅のそうじをするのは、3回目です。でも来るたびに駅には、雑草が生えていたり、ゴミが落ちていたりします。私は、そのゴミを拾いながら、「どうしてゴミを捨てる人がいるのかな」と思いました。

森林を歩く

匿名

広報で小川治作さんの自然保護観察指導員としての紹介を拝見してから「ミニ観察」の実現を心待ちにしておりました。幸いそのチャンスに恵まれ、四月二十五日少人数で中央線高尾駅から数百メートルにある多摩森林科学園への見学となり、小川さんのご指導のもと五七ヘクタールの園内を六時間ほど観察いたしました。

最初目的は八重桜を観ることでしたが、園内が自然のままに保護されていて土手にはぜんまいやわらび、いたどりなどあらゆる山野草が点在し、つい足を止めてしまい郷愁に浸りました。大きな木の元には日蔭を求めて

棲息する植物、水辺や湿地を好むもの、南側と北側に育つものの特徴、常緑樹と落葉樹の勢力の配分、地形によって育つものの違いなど実際に目で見、匂いを嗅ぎ、手で葉をさわって感触の違いをたしかめるなど、いろいろ勉強させていただきました。

私たちが小川さんの説明を聞きながら歩いているので、他のグループの人達もついて来て質問したり、小川さんの出されるクイズに答えたり、しばらく一緒に歩きました。

自然というのは人の心を和やかにし、やさしく包んでくれる母のふところのようなものだと感じました。

目的の桜は二五〇種、二千本ある由、その美しさはたとえようもなく、鈴玉、薄毛など珍名の桜も見ることが出来ました。

自然の動植物は互いに生き場所を求めて共存共栄を計っています。私たちが人間も自然の中の一動物であるべきなのに、その生態形を人間本位に乱してしまつたように思います。

自然から教わること、小川さんから教わることまだまだたくさんあると思ひますが、次の機会を楽しみに科学園を後にしました。(一)

訃報

(7月7日現在)

- 三橋 義明様 77才 6月7日 第四町内会27組
- 岡本 惇様 76才 6月17日 第二町内会38組
- 石井 とき様 80才 6月23日 第二町内会17-2組
- 成田 聡子様 82才 6月26日 第二町内会34-4組
- 力 政雄様 87才 6月29日 第二町内会24組